

第二次宇部市地域ふくしプラン骨子

宇部市の地域福祉を取りまく現状と課題

- ・宇部市地域ふくしプラン（現行プラン）の振り返り…進捗状況の確認
- ・市民意識調査の結果報告

理念

地域共生社会の実現

～地域 みんなで支え合う心かよう元気な福祉のまちづくり～

目指すべき姿

- 1 いつでもどこでも相談できる仕組みづくり
- 2 みんなで地域を支える仕組みづくり
- 3 安心・安全に暮らせる仕組みづくり

1 いつでもどこでも相談できる仕組みづくり

(1) 相談機能の強化

- ① 相談を包括的に受け止める
- ② 身近な場所での相談支援

(2) 情報発信の強化

- ① 福祉サービスや支援の情報をわかりやすく伝える
- ② 住民への福祉教育や啓発を進める

2 みんなで地域を支える仕組みづくり

(1) 担い手の育成

- ① 地域活動・ボランティア活動の人材育成
- ② ボランティア活動の活性化

(2) 参加・参画機会の充実

- ① 集いの場、活躍の場をつくる

3 安心・安全に暮らせる仕組みづくり

(1) 支援体制・福祉サービスの充実

- ① 地域の見守り

(2) いのちを支える支援の充実

- ① 生活困窮者
- ② ひきこもり
- ③ 自殺対策
- ④ 防災

第2次宇部市地域ふくしプラン骨子（案）

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 基本的な考え方
- 3 計画の位置づけ
- 4 計画の期間
- 5 計画の策定体制と方法

第2章 地域福祉を取りまく現状と課題のまとめ

- 1 社会の動き
- 2 宇部市の状況
- 3 市民意識調査結果の概要
- (4 各種調査結果等の概要)

第3章 計画の基本的な考え方

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 重点的な取組
 - (1) いつでもどこでも相談できる仕組みづくり
 - (2) みんなで地域を支える仕組みづくり
 - (3) 安心・安全に暮らせる仕組みづくり
- 4 施策の体系

第4章 施策の展開

- 1 いつでもどこでも相談できる仕組みづくり
 - 取組の柱1-1 相談機能の強化
 - 1 相談を包括的に受け止める体制を強化する
 - 2 身近で気軽な相談支援をすすめる
 - 取組の柱1-2 情報受発信の強化
 - 1 サービスや支援の情報をわかりやすく伝える
 - 2 住民への福祉教育や啓発を進める
- 2 みんなで地域を支える仕組みづくり
 - 取組の柱2-1 担い手の育成
 - 1 人材の育成を推進する

- 2 ボランティア活動の活性化を図る
- 取組の柱 2-2 参加・参画機会の充実
 - 1 地域での交流の場・活躍の場をつくる
 - 2 協働による福祉の推進を行う
- 3 安心・安全に暮らせる仕組みづくり
- 取組の柱 3-1 支援体制・福祉サービスの充実
 - 1 福祉サービスの量や質の充実を図る
 - 2 地域で見守りや助け合いをすすめる
- 取組の柱 3-2 いのちを支える支援の充実
 - 1 生活困窮者への支援を充実させる
 - 2 複雑な問題を抱える人や、いのちを守る取り組みを支援する
 - 3 災害に備えた取組をすすめる

第5章 計画の推進に向けて

資料編